

令和6年度 第6学年 授業改善推進プラン

台東区立忍岡小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法 指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>読み取った内容を基に、考えを形成し、表現すること</u> ・目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・集めた材料を分類したり関係付けたりして伝えたいことを明確にする力 ・事実と感想とを区別して引用したり図表やグラフなどを用いたりして書き表し方を工夫する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふせんを用いて情報を整理・分析し、構成メモを作成する。 ・手本となる文章を提示し、文末表現に着目して、事実と感想の書き表し方の違いを確認する。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>式や筆算を正しく立式し、その意味を正しく説明すること</u> ・統計データの特徴を読み取り、判断すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・筋道を立てて考える力 ・目的に応じてデータ収集、分類し、結果を適切に表現する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題場面の数量関係を文字 (a や x) を用いて簡潔かつ一般的に表現させる。 ・算数の時間だけでなく、教科横断的に統計的探究プロセスを意識させ、データの読み取り・判断させる機会を設定する。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・獲得した知識を活用して、説明したり表現したりすること ・資料から読み取れることを適切に表現すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・考えたことや選択・判断したことを説明する力 ・調べたことや理解したことの言語による表現力 	<ul style="list-style-type: none"> ・板書は「わかったこと (事実)」と「考えたこと (考え)」を区別し、ノートの記述でも分けて書くようにする。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・実験方法や実験器具の使い方を正しく理解し、説明すること ・自然の事物・現象から問題を見出し、追究すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察、実験などの基本的な技能 ・問題を見出し、より妥当な考えを作り出す力 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教科書を活用し、実験器具の正しい使い方を理解させる。 ・自然の事物・現象から児童が主体的に問題を見出し、実験結果や考察を吟味する時間を確保する。